

3学期がスタートしました。鳥取県を含め全国的に新型コロナウイルスが蔓延している状況です。再度、1人ひとりが「手洗い」「換気」「マスクの着用」など感染予防対策を実施し、気を引き締めて行動しましょう。

## 教室の空気をきれいに！ 換気をしましょう

新型コロナウイルス感染症を防ぐためには、寒くても換気が大切です。多くの人が入っている、換気の悪い空間では、新型コロナウイルスの感染リスクが高まります。各クラスに、空気清浄機を置きましたが、やはり外の空気の中に入れることが大切です。休憩時間になったら窓を開けて換気をしましょう。

### ◇効果的な換気方法◇…ポイントは「空気の流れを作る」こと

- ・ 対角線上に窓を2ヵ所開ける  
⇒風が吹き込む窓と、その対角線上にある窓を開けて、空気の出口と入り口を作ること。
- ・ 1時間に1回換気をする  
(2～3分窓を開けるだけでも効果はあります)



窓を開けると湿度が下がります。湿度が低い空間ではウイルスが飛散しやすくなるため、湿度を保つことが重要です。湿度にも注意しましょう。

### 再確認

## 3密（密閉・密集・密接）を避けましょう！

- ① 密閉（換気の悪い密閉空間である）、②密集場所（多くの人々が密集している）、③密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や共同行為が行われる）という3つの条件のある場では、感染を拡大させるリスクが高いと考えられています。特に、学校生活においては、昼食時にマスクを外す時は要注意です。マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まります。会話をする時は、必ずマスクを着用しましょう。

必ず自宅で検温をしてから登校してください。  
教室で、健康観察表に体温を記入しましょう。



# 保健委員会コーナー

1月は「マスクの着用を徹底しよう」の特集です。

<担当クラス：1年5組、2年4組、2年5組>

冬になり、コロナウイルスの猛威をふるっています。  
みんな、大切な人や自分の命を守りたいですよね？  
私たちができる感染予防対策の1つとして、マスクの着用が  
奪われます。飛沫感染を防ぐためにも、マスクの着用は  
欠かせません。  
今、マスクをしよう！



● マスクを着用することで  
ウイルスが"ついた手で"鼻や口を触りにくく出来る。  
くしゃみなどの飛沫防止が出来る。

## NGなつけ方

- × サイズが大きすぎる
- × 紐がゆるんでいる
- × あごにかける・鼻が出ている

✦ 人にうつさないように、うつらないように  
マスクの着用を徹底しましょう!!



## 感染防止の3つの基本

1:身体的距離の確保 2:マスクの着用 3:手洗い

マスクの着用は手洗いよりも優先順位が高い。

## マスク着用の意義

「症状がある人が感染を広めないため」

「症状がない人もCOVID-19にかかっている可能性があり  
他の人に感染させないため」

適切なマスク着用により感染防御効果が高まるため  
マスクの着用を徹底しましょう。

コロナが全国で拡大して  
いる今、社会生活でマス  
クをつけることは「礼儀」  
です。マスクの着用で、自  
分自身だけでなく他の人  
も守ることができます。

**「親しき仲にもマスクあり！」**